

8月7日「見て！聞いて！植物検疫 ～海外の病害虫から日本の農業を守る～」【現場見学】（中部国際空港会場）アンケート集計表

出席人数: 24 有効回答: 21 回答率: 88%

問1 あなたはどのような立場で参加しましたか。

	1 消費者団体	2 食品関連事業者(団体を含む)	3 生産者(団体を含む)	4 主婦	5 学生	6 無職	7 地方自治体職員	8 国家公務員	9 その他	* 未記入
問1	1	3	1	1	1	1	4	0	9	0
	広告会社、NGO、環境関連団体職員、環境カウンセラー、中部国際空港(株)									

問2 本日の「見て！聞いて！！植物防疫」の現場見学に参加された目的は何ですか。

	1 意見交換への参考とするため	2 植物検疫のしくみを理解するため	3 その他	* 未記入
問2	3	20	3	0
	・業務の参考とするため(地方自治体職員)			
	・通常では見られない空港の現場を見学したかった			
	・自分の知識を広げるため、職場が原料購入にかかわっているため			

問3 現場見学についておたずねします。

問3-1 案内担当者の説明内容はわかりやすかったですか。

	1 わかりやすかった	2 おおむねわかりやすかった	3 どちらでもない	4 ややわかりにくかった	5 わかりにくかった	* 未記入
問3-1	10	11	0	0	0	0

問3-2 案内担当者の対応は適切でしたか。

	1 適切だった	2 おおむね適切だった	3 どちらでもない	4 あまり適切ではなかった	5 適切ではなかった	* 未記入
問3-2	14	7	0	0	0	0

問3-3 見学した中でどれが興味深かったですか。

	1 貨物検査室での植物・果実などの検査	2 おおむね昆虫実験室の標本・顕微鏡観察	3 病理実験室の標本・顕微鏡観察	4 その他	* 未記入
問3-3	12	10	9	1	0

問4 現場見学の内容について満足できましたか。

	1 できた	2 おおむねできた	3 どちらでもない	4 あまりできなかった	5 できなかった	* 未記入
問4	7	12	2	0	0	0

満足できなかった理由	・時間が不足、特に説明を丁寧にしてほしい。
	・時間が短く、ゆっくり話を聞くことができなかった(昆虫の同定等もっと詳しくお聞きしたかったです)
	・もっとゆっくり見学したかった。
	・食用植物の貨物検査が見学できなかった
	・時間的制約はいたしかたありませんが、もう少し時間があればよかったのではないかと思います。

問5 現場見学について今後も参加したいと思いますか。

	1 参加したい	2 場所によっては参加したい	3 時間によっては参加したい	4 内容によっては参加したい	5 どちらともいえない	6 参加しない	* 未記入
問5	11	6	0	5	0	0	0

問6 今回の現場見学の内容は、その後の意見交換への参考となりましたか。

	1 参考になった	2 一部参考になった	3 どちらでもない	4 あまり参考にならなかった	5 参考にならなかった	* 未記入
問6	13	2	1	0	0	5

(内容)	1
	・海外旅行のお土産に、花の種や香辛料などをつい軽い気持ちでもってきてはいけないのだと思いました。
	・やはり、現場を直接見ることは重要。視覚だけでなく嗅覚も大きいから。
	・具体的にどのような害虫がいるのかが非常にわかりやすかった。(植物につく菌類も含め)
	・病害虫の抽出検査とか同定とか実際に見学していなければ実感できなかった。
	・具体的に自分の目でどのように現場で検査が行われているのか確認できた点
	・実際に植物防疫している話を聞いてどのようにしているか参考になった。
	・植物防疫の大まかな流れを知ることができた。
	・現場での対応・作業を見せていただいて業務のイメージが得られた。
	・検疫制度の目的・内容・限界等を知ることができた。
	・現場を知らないと想像できないこともあった。
	・流れを理解しながら聞けたから。
	・ただ、「手法が30年前と同じ」なのは、原始的というより、種類も量も著しく増えているのに対応できることがすごいという意見だったんですけど。
2	・貨物検査の手法
	・理解の助けとなりました。

3	・IPMという言葉は初めて知りました。もう少し調べたいと思います。
4	・全体的には見学と意見交換と同じようなものかと思われますが・・・

問7 本日の「見て！聞いて！！植物防疫～海外の病害虫から日本の農業を守る～」の感想、その他運営などで、何かお気づきの点や感じたことがございましたらご記入ください。

問7

<p>・中部空港の説明は必要ない</p>
<p>・異常気象の中で病害虫も変化してきているように思うが、防疫の体制強化が必要に思いました。</p>
<p>・虫、薬はよくないもの、という方向になってしまったのは残念です。やはり皆さま、虫や薬は全廃すべきと思っているのでしょうか？（生産現場に関わる者としては残念です。栽培者に負担がかかる仕組みなんですわ・・・）</p>
<p>・時間的制約もあり、今回は大きな業務の流れ、内容を理解させていただくことが主となっていたかと存じます。詳細な説明や質疑応答を行うときりがないと思いますが、出席者の理解度や興味の持ち方に応じたフレキシブルなご対応をお取りいただけるような工夫も今後ご参考いただけるとありがたいと存じます。本日はどうもありがとうございました。</p>
<p>・参加して良かった。</p>
<p>・ためになりました。このような試みが広がることを望みます。ありがとうございました。</p>
<p>・現場見学の中で貨物の飛行機からの搬出や上屋の様子、消毒施設を見せていただきたかった。</p>
<p>・現場見学の前に情報提供で説明いただいた内容をかいつまんでご説明いただいた上で見学を行うと理解しやすいと思います。</p>
<p>・大変参考となりました。ありがとうございます。8/22に農業者を連れ同所に視察研修する予定でしたので、事前に概要が分かり助かりました。</p>
<p>・ちょっとした見学会のつもりで参加したのですが、パネルディスカッションも含めて充実した内容で驚きました。どうもありがとうございました。</p>
<p>・防疫という点から植物に限定せず食品、動物についても同時に開催してほしかった。</p>
<p>・現場見学の前に説明があった方がよりわかりやすかったと思われます。（パネルディスカッション抜きで、1日じっくり見学できると嬉しかったのですが）</p>
<p>・見学会の広報をもっと広く行った方がよろしいのでは？</p>
<p>・1部の関係者向けではなく、一般の消費者にも関心のある項目で100人以上集客できるような企画を望む。</p>
<p>・食育の一つのアイテムに加えるべきです。</p>
<p>・日本の農業を守ることは、日本の死活問題にもなる重要なことである。同時に生態系を守るためにも重要なことなので、今後は行政機関の枠を超えた協力が大切になるのではないだろうか。</p>
<p>・初めての試みということで不慣れな部分も見受けられましたが、対応が早く混乱せずに済んだあたり、さすがプロだと感心しました。</p>
<p>・地味ではあるものの大変大事で責任の重い仕事であることを改めて痛感しました。今後も日本の農業を守るべくお願いしたいと思います。</p>
<p>・植物検疫が重要なことが良くわかりました。</p>

- ・検疫ですべてのものがチェックできるわけではないので、少なくとも一般の人が海外渡航する際には植物の持ち込み、持ち運びは十分に配慮すべきであることの責任感を持つ必要があると思いました。
- ・「防疫」と記述されるとおり、疫なるものを水際で防ぐ大切なお仕事に携わっておられることが実感できました。すでにご国内に上陸し、この空港付近に多数の昆虫がいることにびっくりしました。外来種をどうするかという生態系保全ともリンクして考察していただくとより効果的な成果を上げられるものと期待しております。
- ・日本の農業を守る点と、そうでない点の両面があることが分かった。

(事務局から)

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
今回いただいたご意見は、担当者に伝えるとともに、今後の意見交換会の運営に役立てて参りたいと思います。

(問い合わせ先)

農林水産省消費・安全局消費者情報官リスクコミュニケーション推進班
TEL. 03-3502-8111 (内線 4600) / FAX. 03-5512-2293